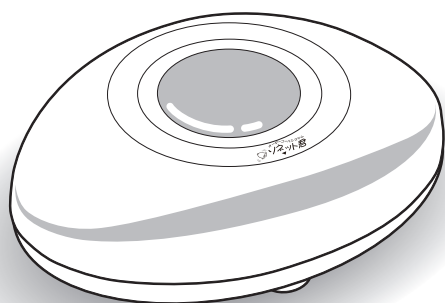


取扱説明書



【ソネット君シリーズ】

- スリム型送信機・・・・・・・・・・・・・STR-S
- フリアン送信機・・・・・・・・・・・・・STR-F
- カード型送信機・・・・・・・・・・・・・STR-CG
- ナンバー消し機・・・・・・・・・・・・・SER-1
- カード型消し機・・・・・・・・・・・・・SER-C
- 受信表示機(5 枠)
 ※レディーコール未対応機・・・・・・・・・・・・・片面：SRE-KS
 両面：SRE-RS
 ※レディーコール受信機能付・・・・・・・・・・・・・片面：SRE-K
 両面：SRE-R
- 携帯受信機(LED)・・・・・・・・・・・・・SRE-KL-S
- 充電スタンド・・・・・・・・・・・・・SCH
- 中継機(オプション対応)・・・・・・・・・・・・・SRP

このたびはソネット君をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。

目次

安全上のご注意	1～2
携帯受信機・安全上のご注意	3
スリム型・フリアン送信機の基本設定	4～6
スリム型・フリアン送信機のご使用方法	7～8
カード型送信機の基本設定	9～10
カード型送信機のご使用方法	11～12
送信機からの電波発信	13
受信表示機(5 枠)のご使用方法	14～18
ナンバー消し機のご使用方法	19～20
ナンバー消し機の便利な機能	21～24
カード型消し機のご使用方法	25
携帯受信機の充電方法	26
携帯受信機(LED タイプ)のご使用方法	27～32
携帯受信機のリチウムポリマーバッテリー交換	33
安全上のご注意(リチウムポリマーバッテリー)	34
お手入れの方法	35
故障かな?と思ったら	36

安全上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

 **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

警告

絶対に分解したり、修理・改造しないでください。
感電や火災の原因となります。



分解禁止

電源プラグをぬれた手で抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



ぬれ手禁止

ACアダプタ、電源ケーブルはコードを引っ張ったり、束ねて
使用しないでください。

発熱するおそれがあり、火災や焼損の原因となります。



禁止

コンセントと電源プラグの間にほこりが溜まらないよう定期的
に掃除をしてください。

大量のほこりが付着しますと火災の原因となります。
（トラッキング火災）



禁止

リチウムポリマーバッテリーは寿命（約1年半～2年）を超えて
の使用はしないでください。

機器の故障、火災の原因となります。使用済バッテリーは破棄願います。



禁止

製品に水や洗剤をかけないでください。
水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないでく
ださい。

感電や火災の原因となります。



水まわり禁止

異常が発生したら電源プラグを抜いてください。

「おかしい？」と思った症状がある場合には、電源プラグを抜き、
お買い上げ店へ連絡してください。

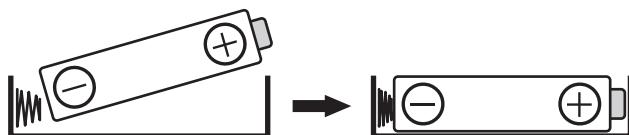


電源プラグを抜く

⚠ 注意 人が損害を負う可能性および物的傷害の発生が想定されます。

⚠ 注意

送信機に使用する乾電池は、 $\oplus$ $\ominus$ の極性を正しく表示通りに入れてください。



※バネの出ている方が $\ominus$ です。



必ず守る

また新しい乾電池と古い乾電池・種類の異なる乾電池を混せて使用しないでください。

電池が誤った方向で装着された場合、急激な温度上昇や液もれ、破損などの原因となり危険です。

製品に直接アルコールや、洗剤を噴霧しないでください。
薬品が製品にかかった時（ぬれた時）はすぐ拭き取ってください。



噴霧禁止

そのまま放置されたり、拭き取りが不十分な場合、
製品の故障、ひび割れの原因になります。



必ず守る

ソネット君シリーズは、特定小電力（426/429MHz帯）を利用した無線機です。
設置場所周辺の電波状態、建物の構造により正しく受信されないことがあります。



必ず守る

おかしいと感じたらお買い上げ店へ連絡してください。

ソネット君シリーズは、販売時に各使用場所ごとに周波数の認識コードを割り当て、近隣どうしの誤作動を防止しております。
移転・移設の場合には、必ずお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。



必ず守る

転売を禁止しております。



必ず守る

各使用場所ごとに周波数を割り当てているため、転売後に電波障害を起こす可能性があります。
弊社および弊社が販売を委託しているサイト以外の「掲示板・オークション」「フリマアプリ」等から購入した商品に関して生じたトラブルについては一切の責任を負いません。

携帯受信機・安全上のご注意

- P26～の携帯受信機に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

⚠ 警告

ACアダプタをぬれた手で抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



ぬれ手禁止

ACアダプタの設置ならびに充電スタンドの設置は
水のかからない場所で必ず行ってください。
ACアダプタ・充電スタンドが発熱、発火の原因となります。



水まわり禁止

充電スタンドの中に「クリップ」「スプーンなどの金属製食器」
「その他貴金属」を落とさないでください。
万が一落下した際は、電源コネクタを外してからお取りください。
感電やショートの原因となります。



必ず守る

付属のACアダプタ以外を使用しないでください。
本機はリチウムポリマーバッテリー専用設計されています。
別のものを使用すると受信機の破損や火災の原因となります。



禁止

⚠ 注意

付属のリチウムポリマーバッテリーは絶対に分解しないでください。



分解禁止

交換用リチウムポリマーバッテリーは指定品をご使用ください。
詳しくはP37を参照してください。



必ず守る

機器ご使用前に安全上のご注意(リチウムポリマーバッテリー)を必ずお読みください。
詳しくはP34を参照してください。



必ず守る

交換したリチウムポリマーバッテリーはご使用になられる地域の処理条例に
従って破棄してください。



必ず守る

強力な磁石(ネオジウム磁石等)には近づけないでください。



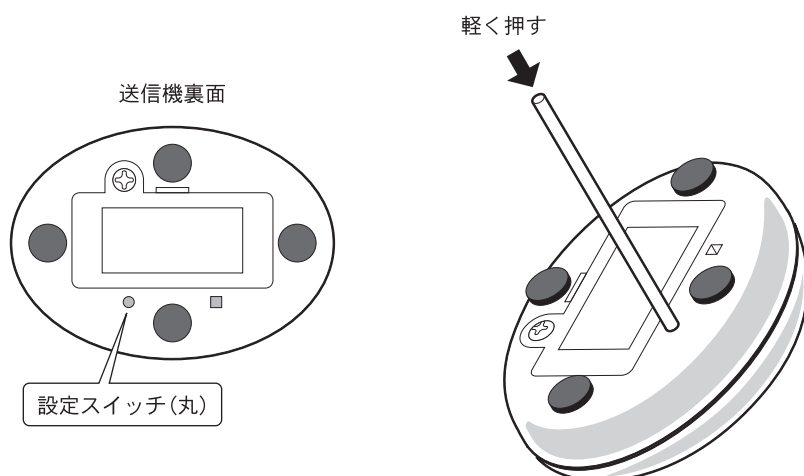
必ず守る

スリム型・フリアン送信機の基本設定

休止モードの解除方法

※出荷時は休止モードになっています。下記の操作で解除してからご使用ください。

- 1 送信機の裏側にある設定スイッチ(丸い穴)に、つまようじなどの細い棒で穴の奥を軽く押します。

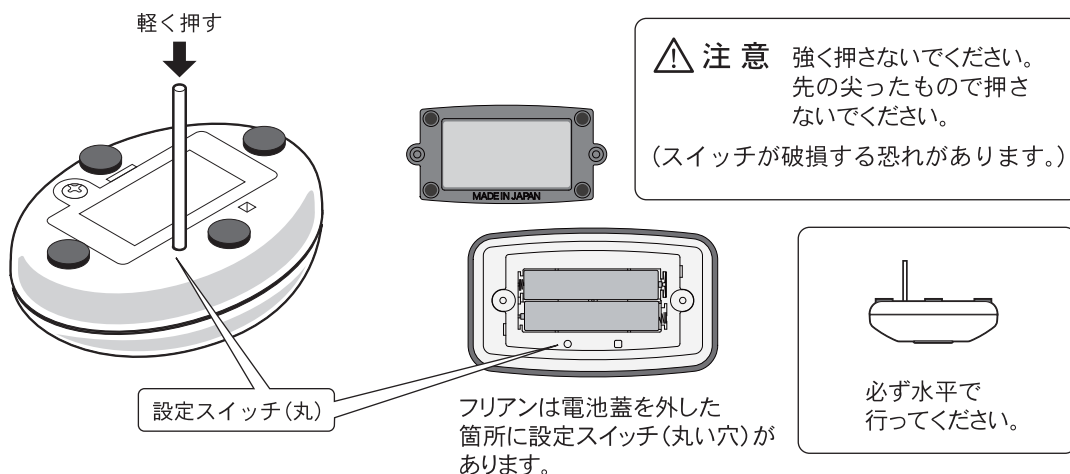


- 2 「ピッピッピッ」と鳴ったら解除されます。

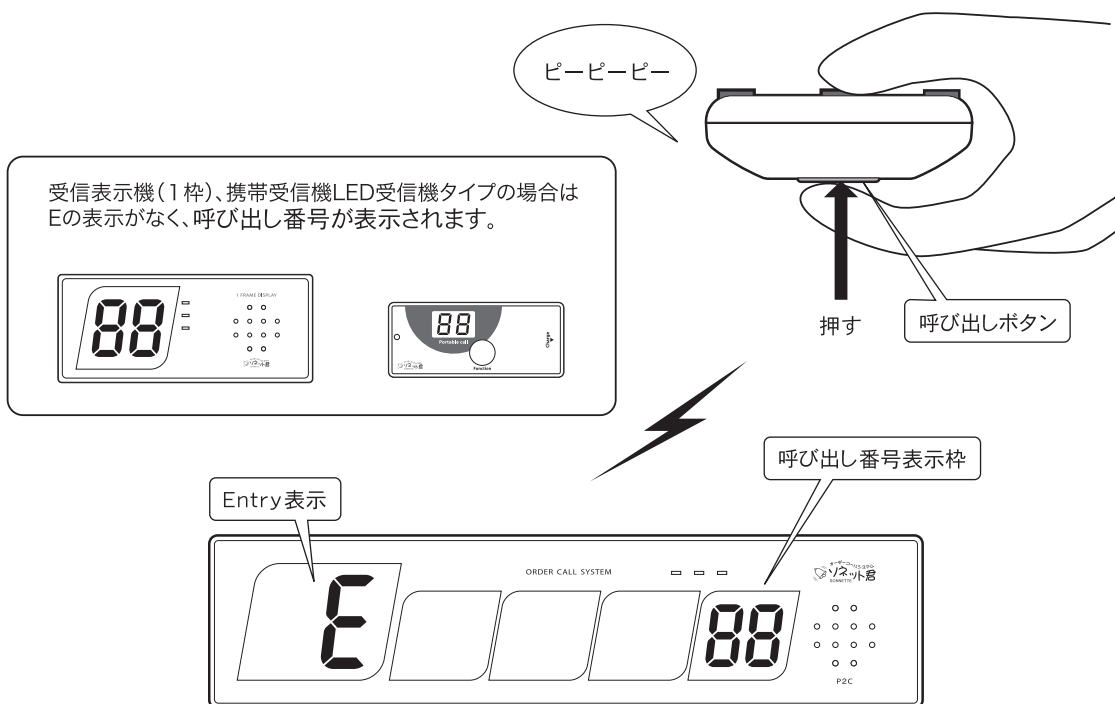


呼び出し番号の登録・変更方法

- 1 送信機の裏側にある設定スイッチ(丸い穴)に、つまようじなどの細い棒で穴の奥を軽く押します。穴のスイッチが押されると「ピーピーピー」と鳴ります。

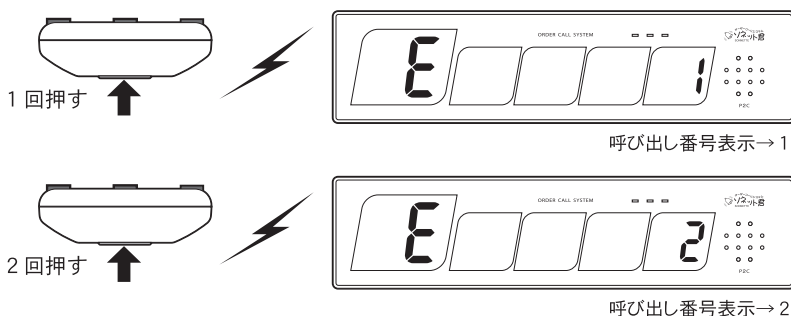


- 2 「ピーピーピー」と鳴ってる間に、そのまま水平の状態で呼び出しボタンを押してください。



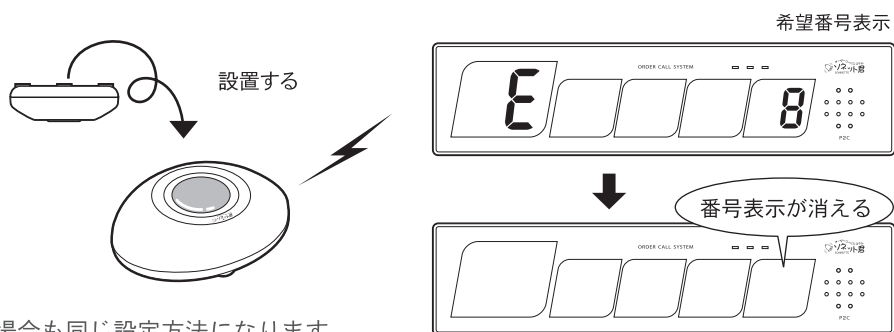
受信表示機の1 枠目にEが表示され、
5 枠目(一番右)に呼び出し番号が表示されます。

- 3** 呼び出しボタンを1回押すごとに、受信表示機の呼び出し番号が繰り上がります。設定は0～99まで可能です。



⚠ 注意 ※逆戻りはできません。
※ボタンを長押しすると(約5秒後)、5の倍数で増えます。

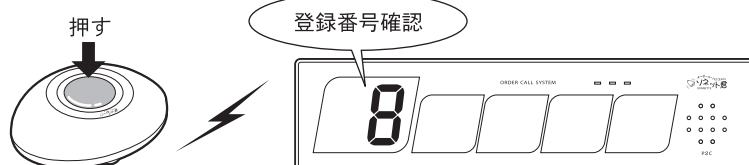
- 4** 希望の番号で送信機を設置してください。番号が登録されます。受信表示機の番号が消えたらセット完了です。



※変更の場合も同じ設定方法になります。

check !

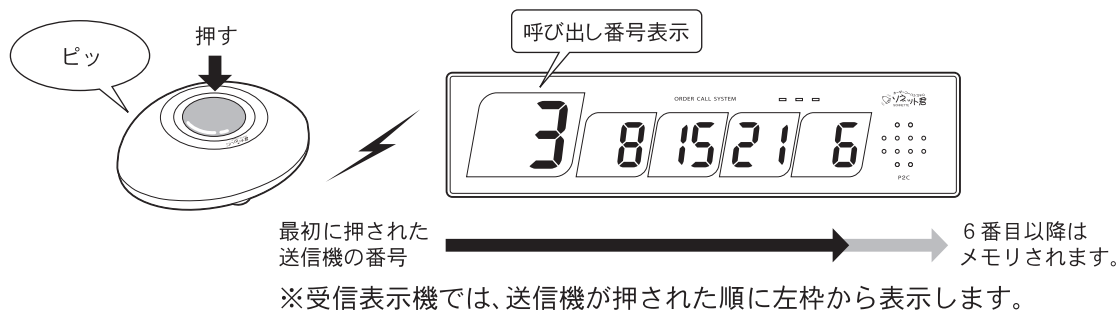
受信表示機の番号が消えた後、呼び出しボタンを押すと登録された呼び出し番号が確認できます。



スリム型・フリアン 送信機のご使用方法

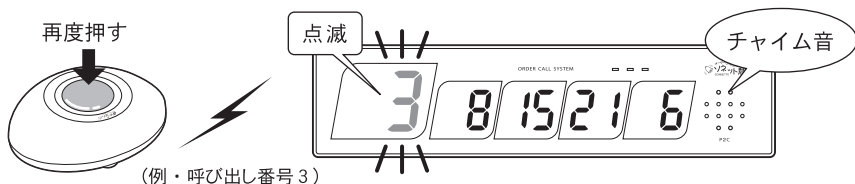
送信機からの受信呼び出し番号表示

送信機のボタンを押すと「ピッ」とブザーが鳴り、
受信表示機に呼び出し番号が表示されます。



check !

同じ呼び出し番号から 2 回ボタンが押されるとチャイム音が鳴り、
呼び出し番号表示が点滅します。

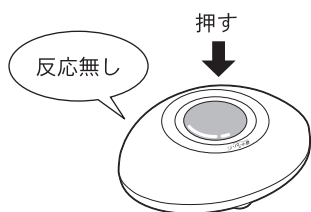


電池交換

※電池の寿命は約4万回です。

呼び出しボタンを押して反応がない場合、
電池の寿命ですので交換してください。

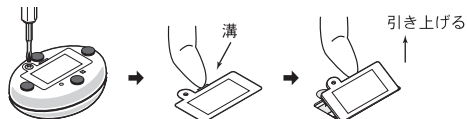
●交換時は全ての送信機の電池交換を
お勧めします。



point

※その他、送信機の電池寿命を確認する方法が
あります。(P23を参照)

- ① 送信機裏面の電池蓋のネジをドライバーで外し、
溝の部分を引き上げて電池蓋を開けます。



※フリアン送信機のネジは2カ所あります

- ② 電池を取り出した後、ボタンを1回押してください。
※電池が無い状態で押してください。
※機内に残っている待機電流を消す為です。



- ③ 単4アルカリ電池2本を入れ、
電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。
※電池の⊕⊖を正しい方向で装着してください。

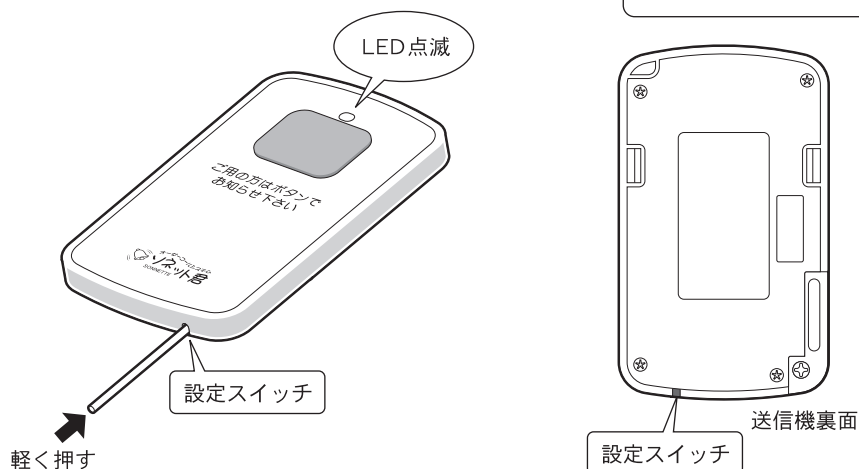


カード型送信機の基本設定

呼び出し番号の登録・変更方法

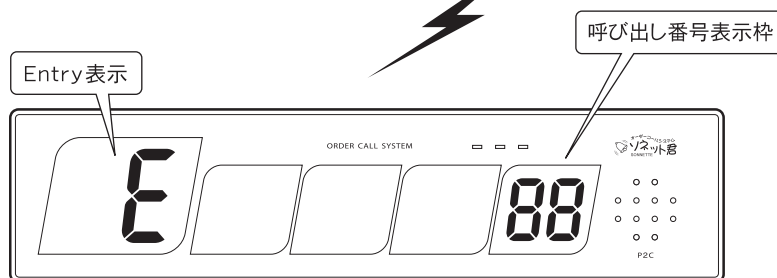
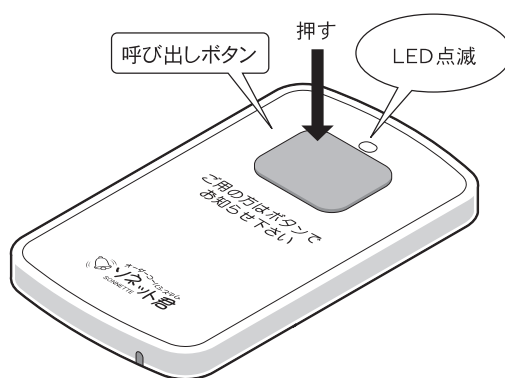
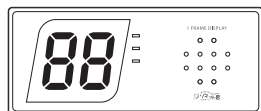
- 1 送信機の右下に設定スイッチがあります。
つまようじなどの細い棒でスイッチの奥を軽く押します。

※カード型送信機には
休止モードはありません。



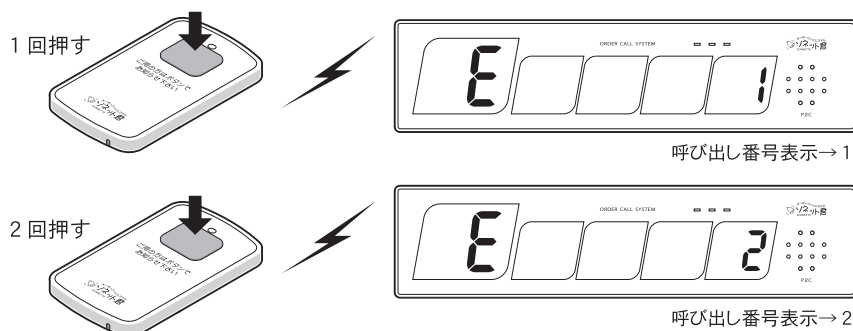
- 2 表面のLEDが点滅している間に、呼び出しボタンを押してください。

受信表示機(1枠)、携帯受信機LED受信機タイプの場合は
Eの表示がなく、呼び出し番号が表示されます。



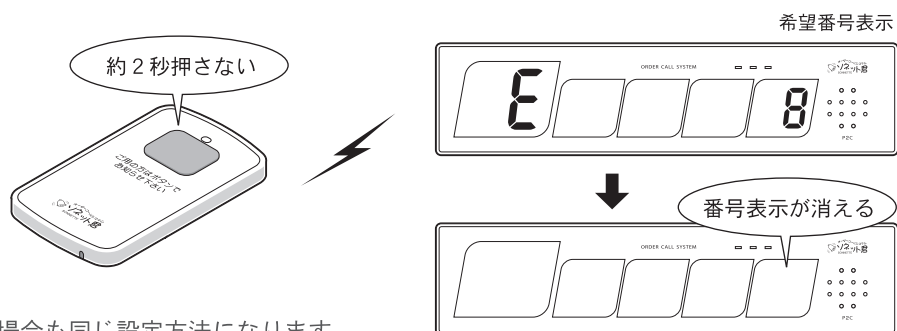
受信表示機の1枠目にEが表示され、
5枠目(一番右)に呼び出し番号が表示されます。

- 3** 呼び出しボタンを1回押すごとに、受信表示機の呼び出し番号が繰り上がります。設定は0～99まで可能です。



⚠ 注意 ※逆戻りはできません。
※ボタンを長押しすると(約5秒後)、5の倍数で増えます。

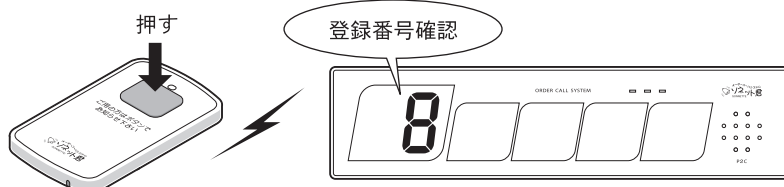
- 4** 希望の番号で約2秒ボタンを押さずにいると番号が登録されます。受信表示機の番号が消えたらセット完了です。



※変更の場合も同じ設定方法になります。

check !

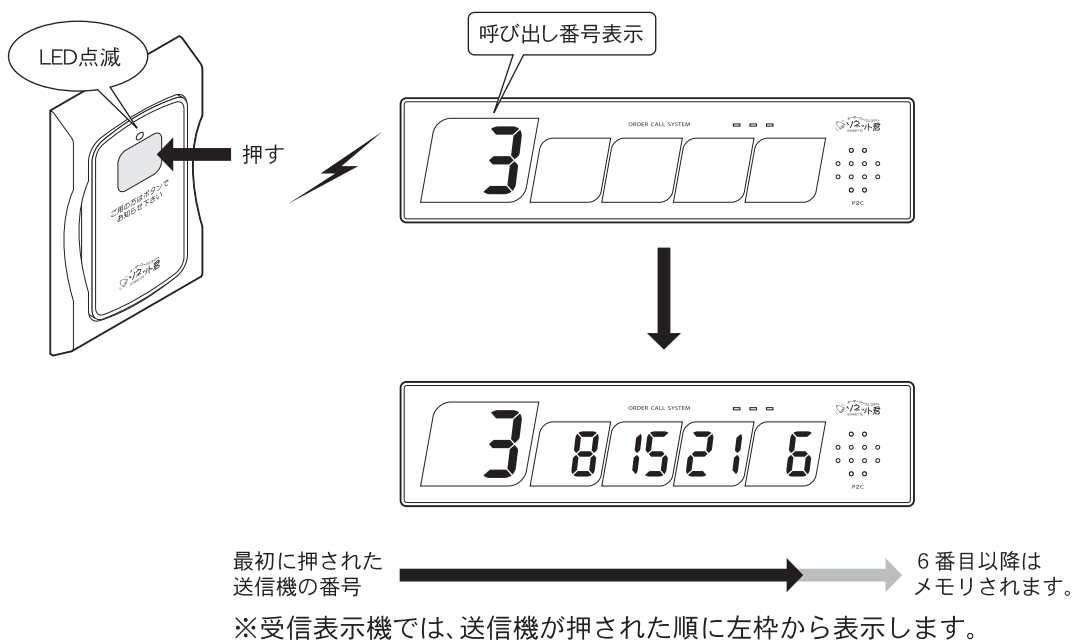
受信表示機の番号が消えた後、呼び出しボタンを押すと登録された呼び出し番号が確認できます。



カード型送信機のご使用方法

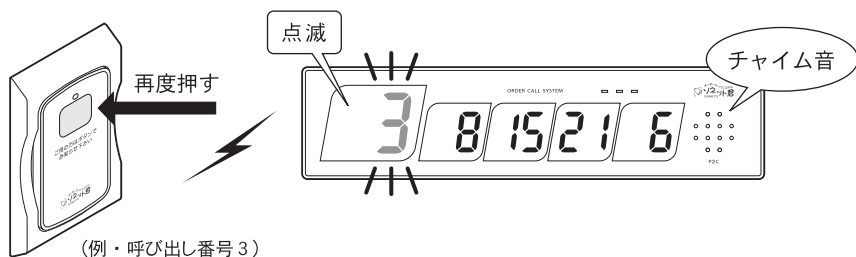
送信機からの受信呼び出し番号表示

送信機のボタンを押すとLEDが点滅し、
受信表示機に呼び出し番号が表示されます。



check !

同じ呼び出し番号から2回ボタンが押されるとチャイム音が鳴り、
呼び出し番号表示が点滅します。

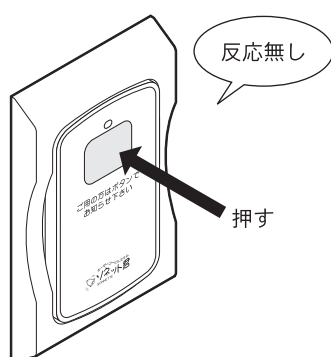


電池交換

※電池の寿命は約 1 万回です。

呼び出しボタンを押して反応がない場合、
電池の寿命ですので交換してください。

- 交換時は全ての送信機の電池交換をお勧めします。



point

※その他、送信機の電池寿命を確認する方法があります。(P23 を参照)

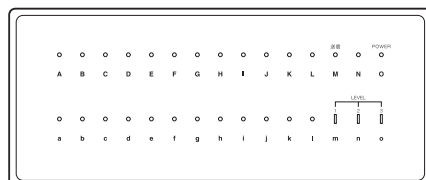
- 1 ホルダーから送信機を取り出します。
※盗難防止ワイヤーが付いています。
- 2 送信機裏面の電池蓋をドライバーで開けて取り出します。
- 3 電池を取り出した後、ボタンを1回押してください。
※電池が無い状態で押してください。
※機内に残っている待機電流を消す為です。
- 4 電池蓋を裏返し、CR 2 0 3 2 電池を1個入れます。
※電池の⊕側を上にして図のように入れてください。
- 5 送信機に電池蓋を差し込みます。
- 6 送信機裏面の電池蓋をドライバーでネジ止めします。

送信機からの電波発信

※送信機から受信表示機への電波の到達距離は約100mです。(使用状況により異なります。)
※電波の届きにくい場所へは中継機をご使用ください。

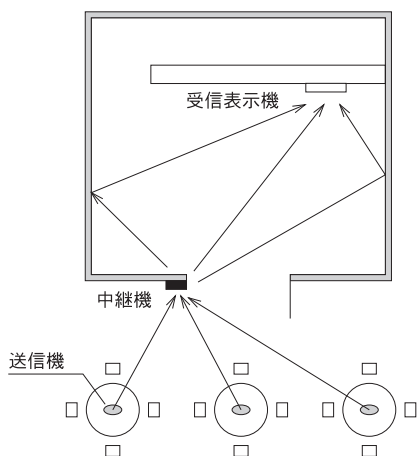
中継機の設定

- 中継機を設置すると、送信機からの呼び出しエリアを拡げることができます。
(約100m・使用状況により変更)
- 電波の届きにくい場所からの呼び出しもスムーズにできます。
- 屋外や複雑な場所に最適です。



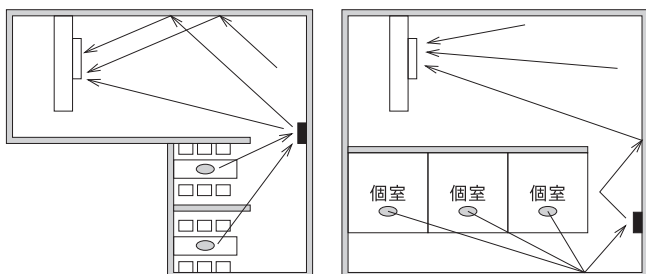
例 1

電波の届きにくい場所に使用します。



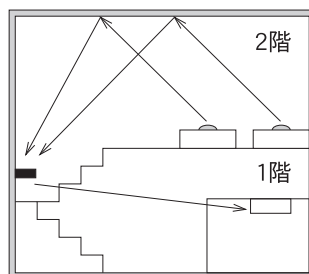
例 2

カギの手に曲がったレイアウトの室内や、壁に囲まれた場所での使用が可能になります。



例 3

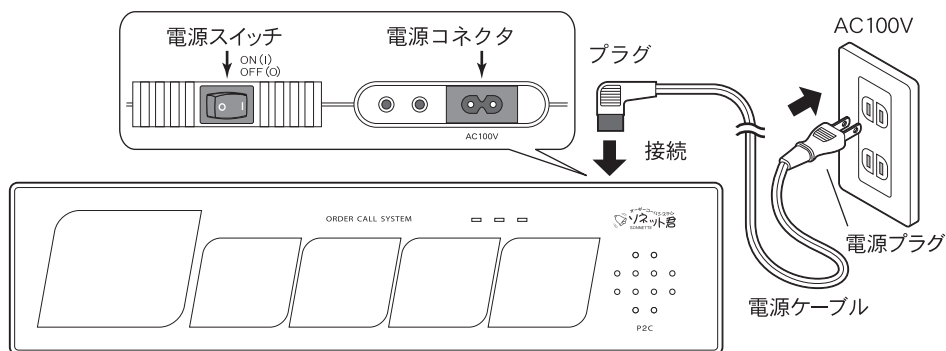
異なる階層からの発信も可能になります。



受信表示機(5 枠)のご使用方法

電源の入れ方

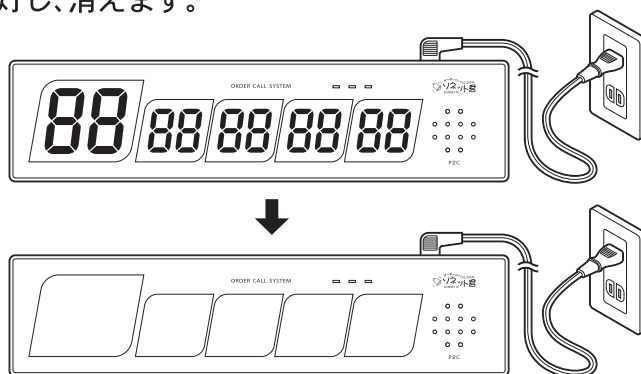
- 1 本体の電源コネクタに付属の電源ケーブルのプラグを接続し、AC100Vのコンセントに電源プラグを差し込みます。電源スイッチをONにします。



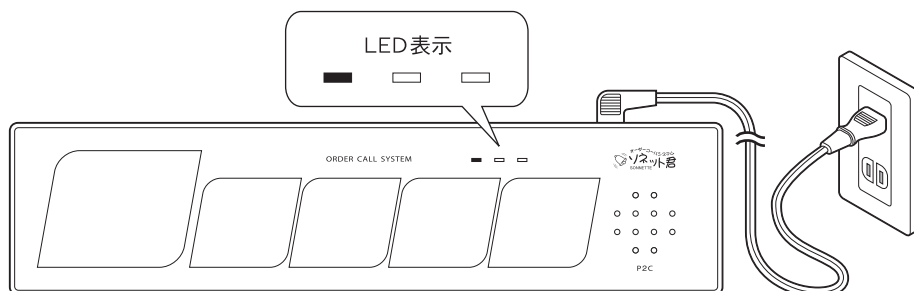
※製品シールに記載あるS/Nの4桁部分が「231B」より前の数字アルファベットの受信表示機には電源スイッチがありません。

S/N : 000-00000000000000

- 2 LEDが数秒間点灯し、消えます。



- 3 図の位置のLEDが赤く点灯し、設定終了です。



⚠ 注意 電源プラグを差し込んでも、この状態にならない場合は故障が考えられます。

受信表示機(5 枠)のご使用方法

機能設定について

出荷時は下記の機能設定になっています。

機 能	設 定	表 示	内 容
受信感度	H1	H1	感度・大
呼び出し表示時間	T6	T6	連続・タイマーなし
チャイムの種類	C1	C1	ピンポン1
チャイムの音量	L3	L3	中音量

●機能設定ボタンを押すと、

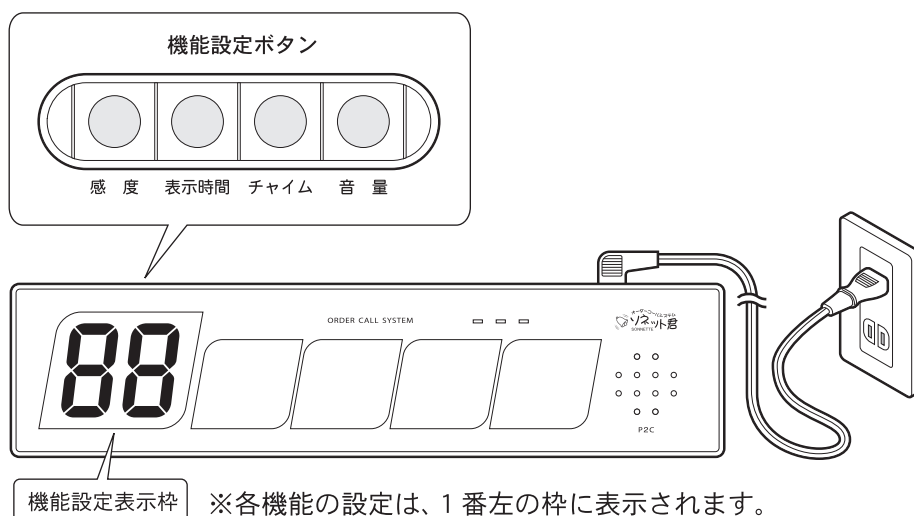
受信感度

呼び出し番号表示時間

チャイムの種類

チャイムの音量

をご希望の設定に変更できます。



各機能の設定

受信感度の設定



機能設定ボタンの「感度」を押すと、受信感度の設定ができます。

設 定	表 示	内 容
HI	HI	感度・大
Lo	Lo	感度・小

呼び出し番号表示時間のタイマー設定



機能設定ボタンの「表示時間」を押すと、呼び出し番号が表示されてから自動的に消える時間が設定できます。

設 定	表 示	内 容
T1	T1	10秒
T2	T2	20秒
T3	T3	30秒
T4	T4	60秒
T5	T5	120秒
T6	T6	タイマーなし

point

タイマー設定内でも消し機を使用して番号を消す事ができます。(P19を参照)

チャイム種類の設定

機能設定ボタンの「チャイム」を押すと、チャイムの種類の設定ができます。



設 定	表 示	内 容
C1	C1	ピンポーン1
C2	C2	ピンポーン2
C3	C3	チーン
C4	C4	うぐいす
C5	C5	ひよこ
C6	C6	コーン
C7	C7	電子音1

設 定	表 示	内 容
C8	C8	電子音2
C9	C9	ポーン
CA	CA	電子音3
CB	CB	電子音4
CC	CC	電子音5
CD	CD	電子音6
CE	CE	ポン・ポン・ポン

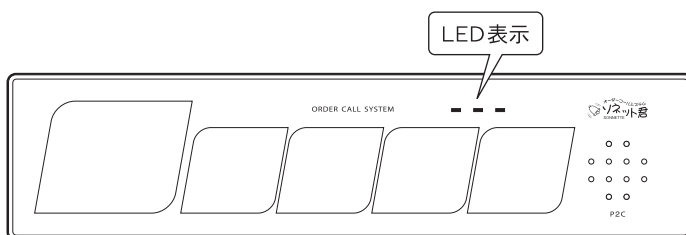
チャイム音量の設定

機能設定ボタンの「音量」を押すと、チャイム音量が6段階に設定ができます。



受信表示機(5 枠)のご使用方法

LED表示の見方



電源ON

LED→赤



待機中

電池切れ

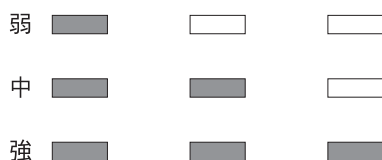
LED→赤



送信機の電池切れが考えられます。P23の操作方法をご覧ください。

電波強度表示

LED→緑



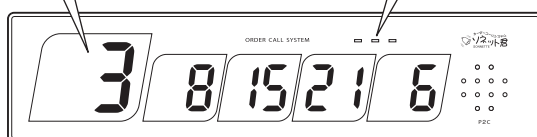
送信機からの電波を受信した時に表示されます。

⚠ 注意 不規則な点滅・常時点灯している場合は妨害電波の可能性がありますが。

呼び出し番号表示メモリ機能

- 送信機からの呼び出し番号を受信すると、左から順に5 枠に表示されます。
- 6 番目以降の呼び出し番号を受信するとLED表示(メモリランプ機能)を赤色で点灯します。

呼び出し番号表示(5 番目まで)



6 番目

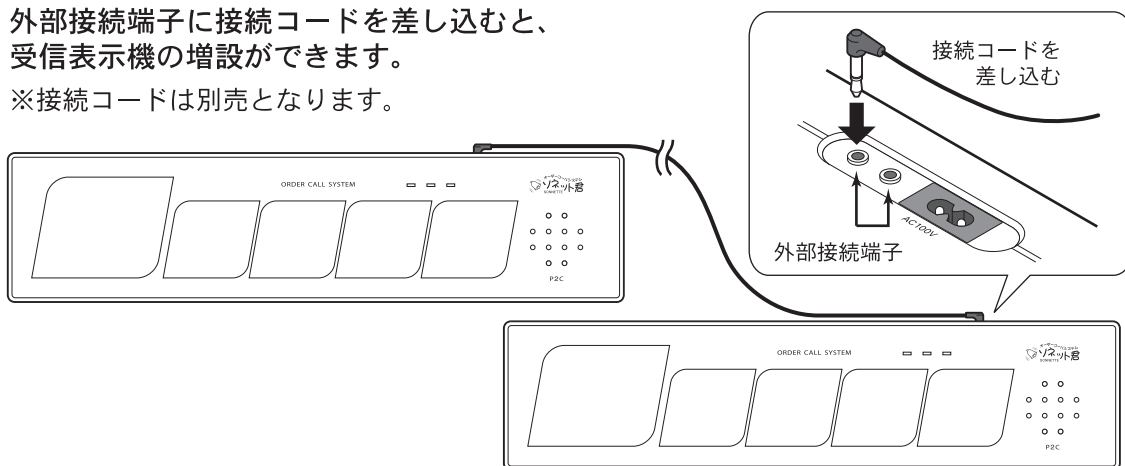
7 番目

8 番目以降

受信表示機の増設

外部接続端子に接続コードを差し込むと、
受信表示機の増設ができます。

※接続コードは別売となります。

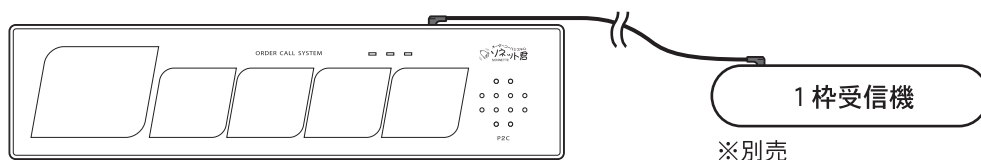


※接続コードを使わず、個別に番号を受信表示させる事も可能です。

オプション機の増設

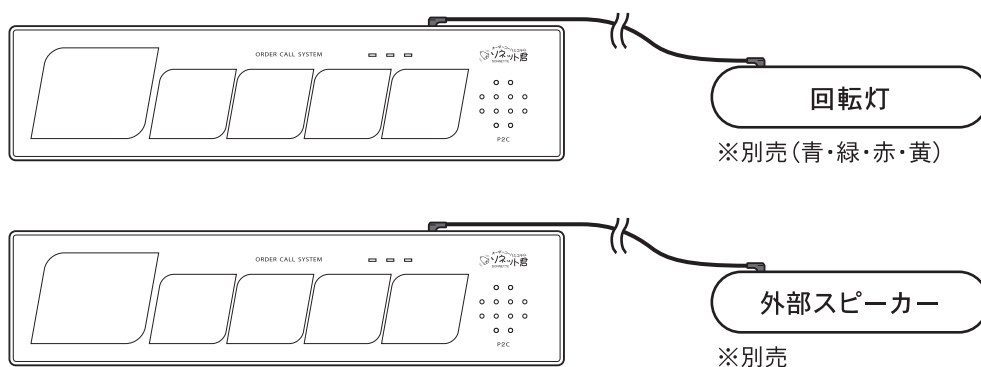
外部接続端子に接続コードを差し込み、受信表示機とオプション機の接続もできます。

標準機で可能



標準機以外での使用例

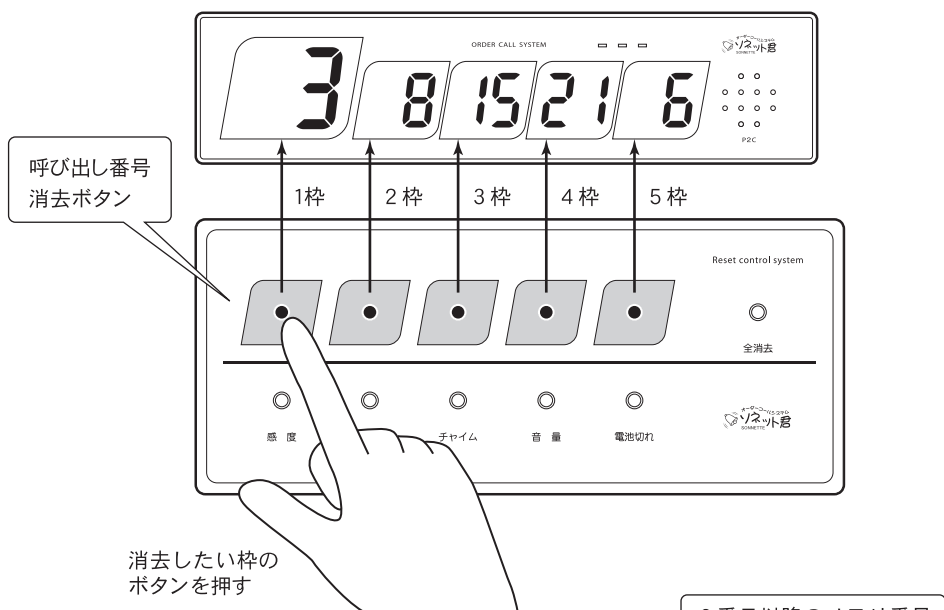
※工場出荷時の対応が必要となります。



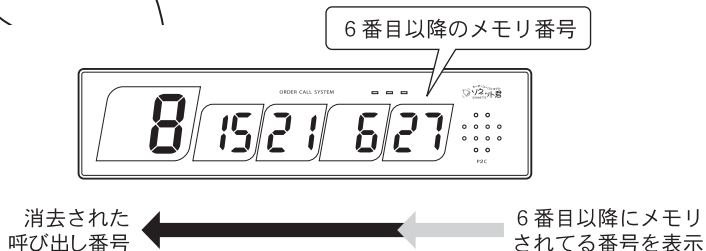
ナンバー消し機のご使用方法

呼び出し番号の消去方法

枠指定消去 消去したい枠に対するボタンを押します。



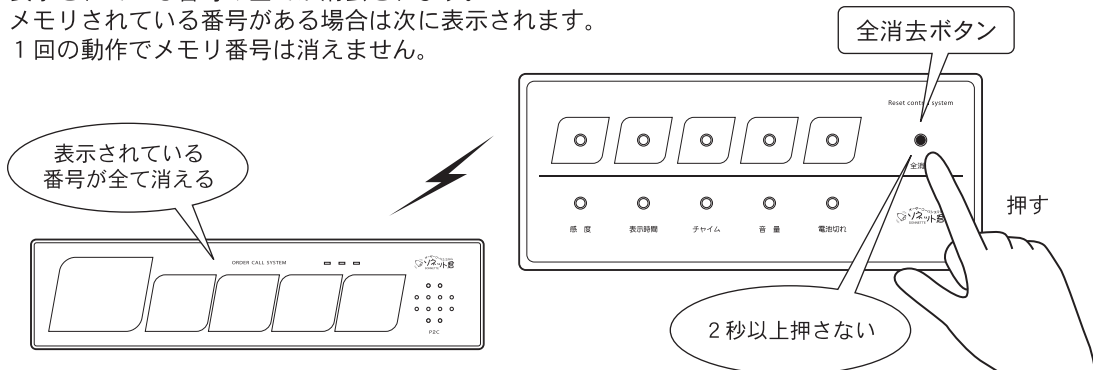
- 消去された枠には右側の番号が左詰めされます。
- メモリされている番号がある場合は 5 枠目に表示されます。



全消去

5 枠全ての消去は全消去ボタンを押します。
(2 秒以上押さないでください。)

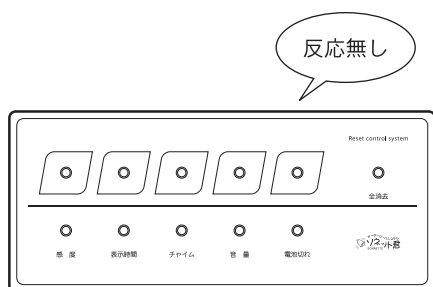
- 表示されている番号の全てが消去されます。
- メモリされている番号がある場合は次に表示されます。
- 1 回の動作でメモリ番号は消えません。



電池交換

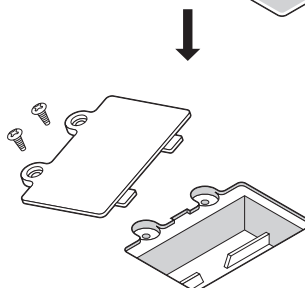
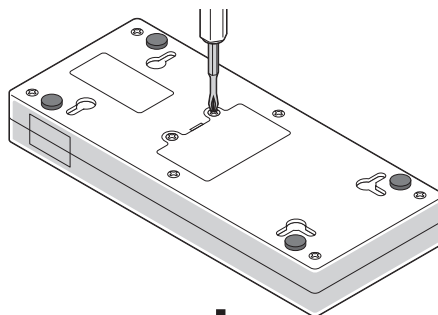
※電池の寿命は約8万回です。

ボタンを押して反応がない場合、
電池の寿命ですので交換してください。

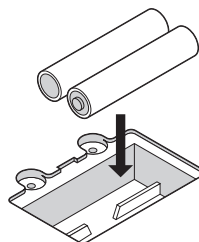


↑
いずれかのボタンを押す

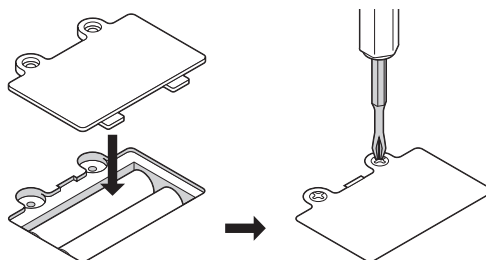
- ① ナンバー消し機裏面の電池蓋をドライバーで開けます。



- ② 単3アルカリ電池2本を入れます。



- ③ 電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。

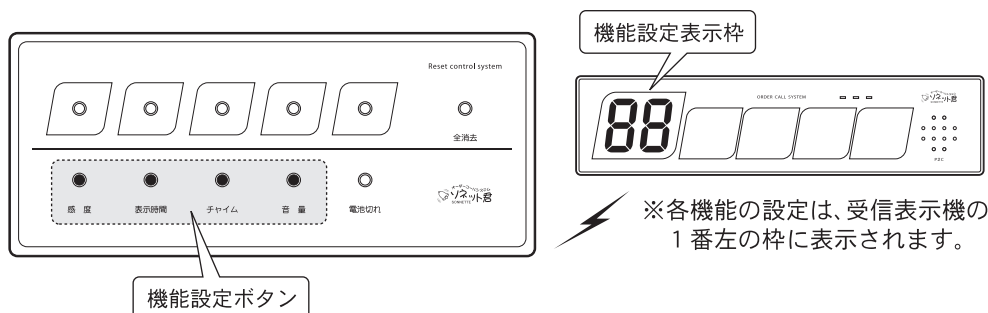


ナンバー消し機の便利な機能

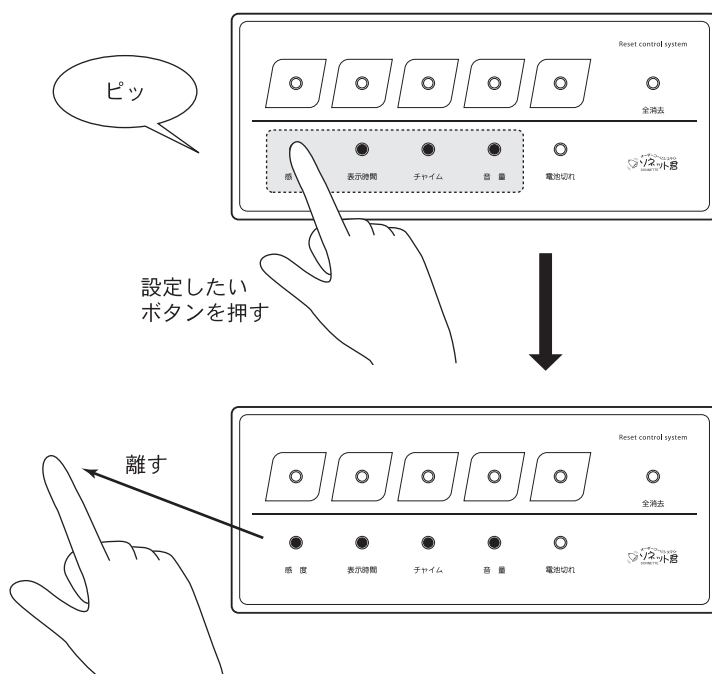
受信表示機の機能設定

※P15～16の機能設定がナンバー消し機からできます。

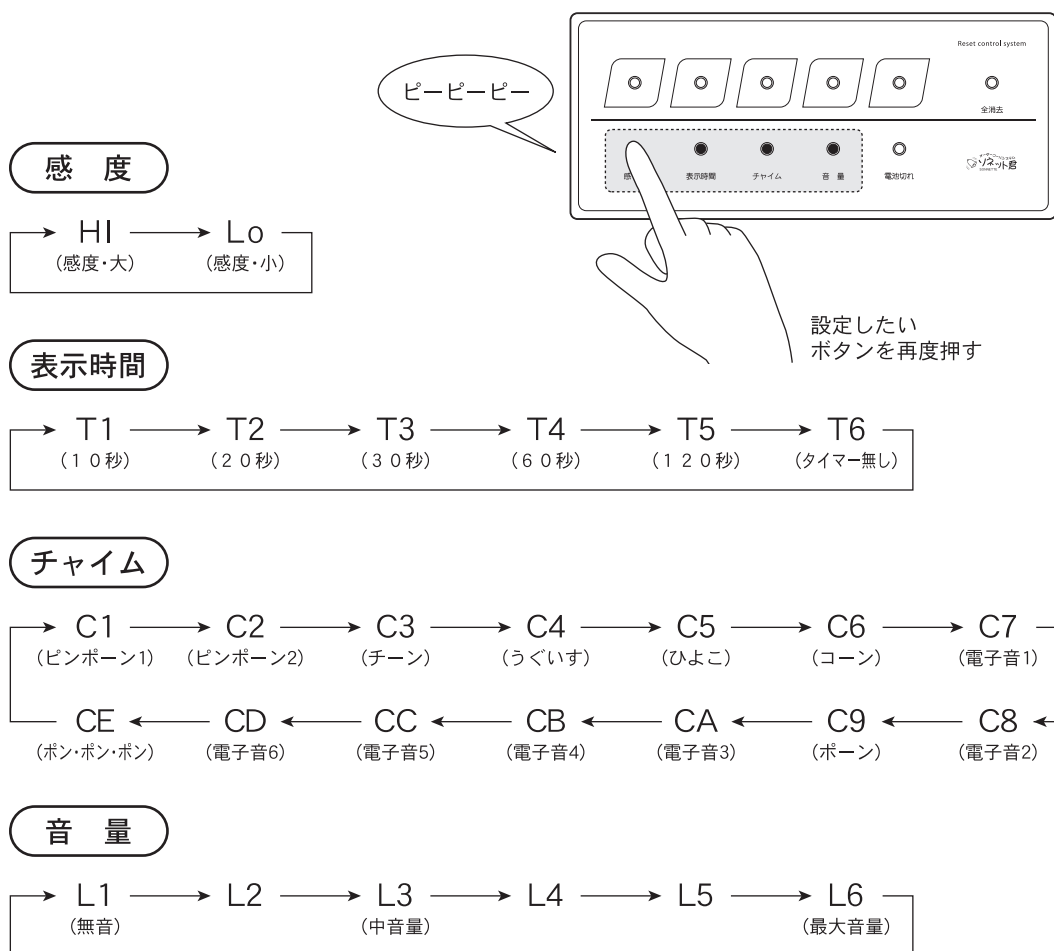
受信表示機の **受信感度** **呼び出し番号表示時間** **チャイムの種類** **チャイムの音量** をナンバー消し機を使って離れた場所から操作できます。



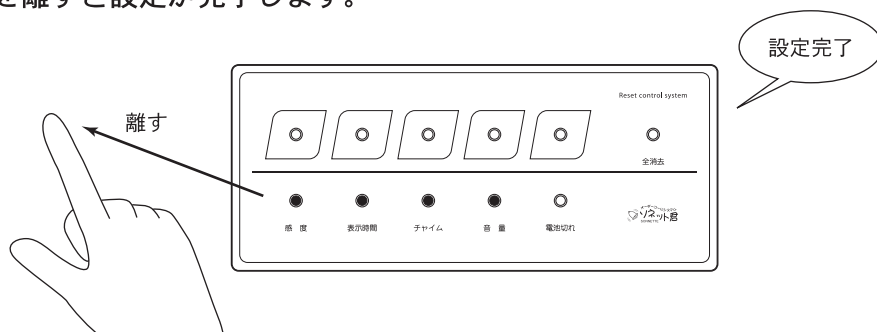
- 1 **感 度** **表示時間** **チャイム** **音 量** の設定したい機能ボタンを「ピッ」と鳴るまで押し続け、音が鳴ったら1度手を離してください。



- 2** 「ピーピーピー」と鳴ってる間に設定したいボタンを再度押し、希望の設定値にします。



- 3** ボタンを離すと設定が完了します。

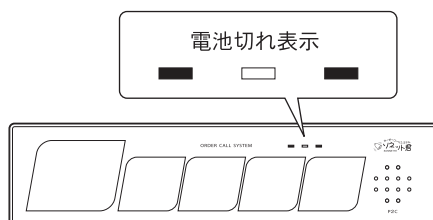


ナンバー消し機の便利な機能

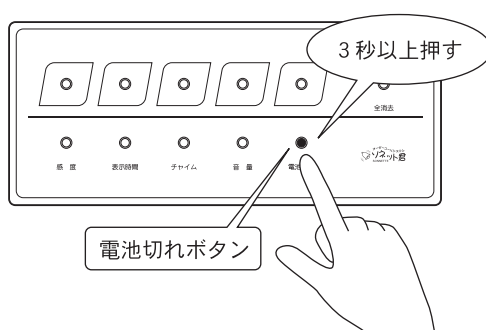
電池切れ確認

※ 送信機の電池切れが確認できます。

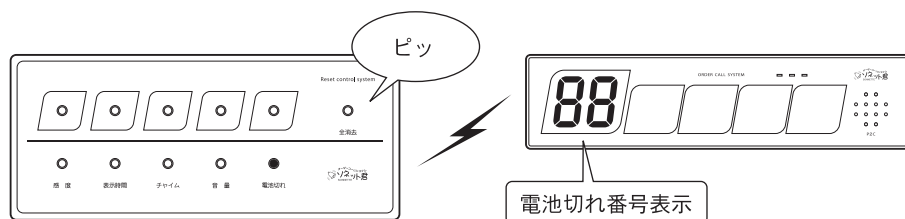
- 1 受信表示機に電池切れ表示が出た場合、送信機の電池切れが考えられます。



- 2 ナンバー消し機の **電池切れ** ボタンを3秒以上押し続けます。

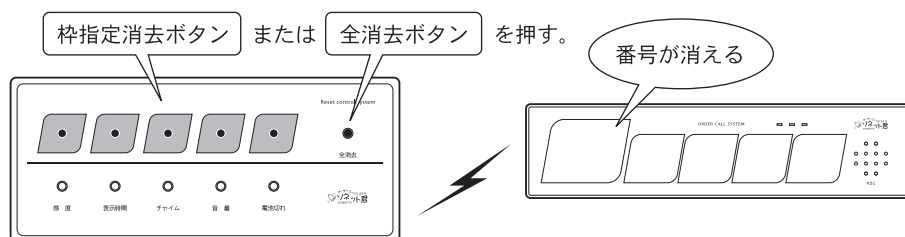


- 3 「ピッ」と鳴ったら受信表示機に、電池切れが考えられる送信機の番号が表示されます。



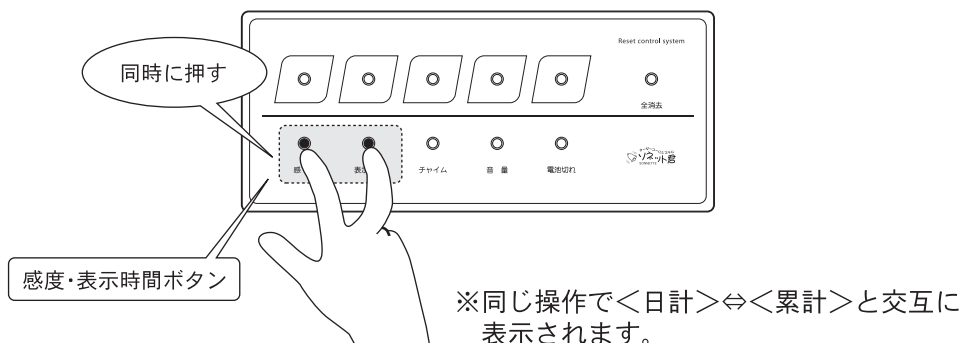
- 4 電池交換後、再度 **電池切れ** ボタンを押します。

電池交換をした送信機の番号を消去ボタン(枠指定または全消去)で消して完了です。



日計・累計機能

- 1 ナンバー消し機の **感 度** **表示時間** ボタンを同時に押すと、呼ばれた回数の日計と累計が確認できます。



- 2 受信表示機に<日計><累計>の表示が出ます。
※ 5 秒後に自動消灯します。

日計表示



累計表示

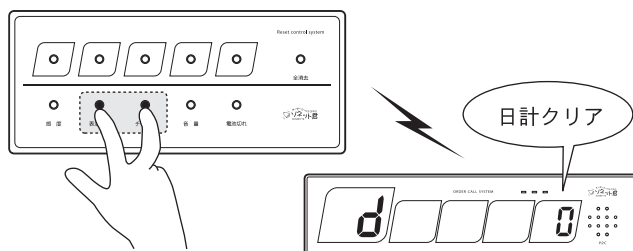


- 3 <日計>のクリア

表示時間

チャイム

ボタンを同時に押します。

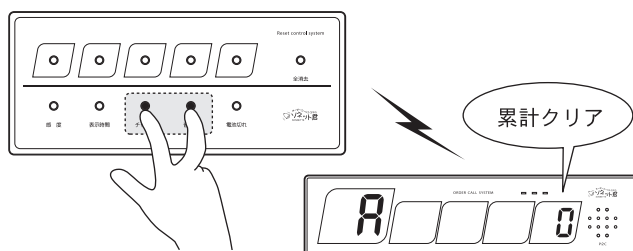


<累計>のクリア

チャイム

音 量

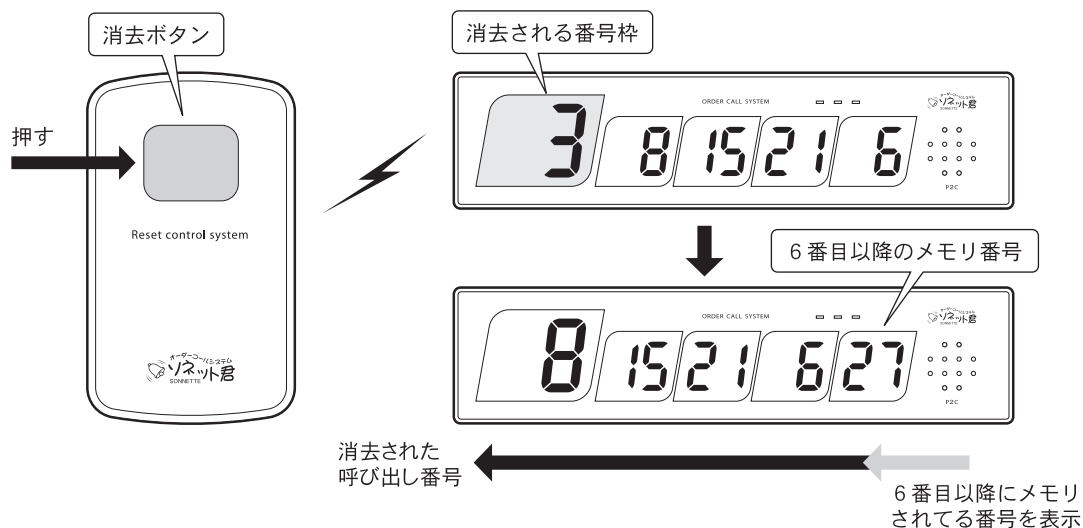
ボタンを同時に押します。



カード型消し機のご使用方法

呼び出し番号の消去方法

消し機の消去ボタンを押すと、
受信表示機の一様左枠の呼び出し番号を消去していきます。

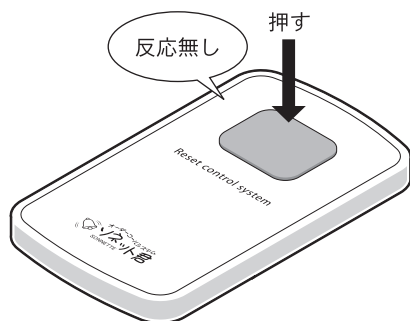


- 番号を1回消去すると右側の番号が左詰めされます。
- メモリされている番号がある場合は5枠目に表示されます。

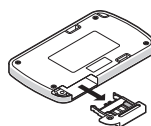
電池交換

※電池の寿命は約1万回です。

消去ボタンを押して反応がない場合、
電池の寿命ですので交換してください。



- 1 消し機裏面の電池蓋をドライバーで開けて取り出します。



- 2 電池を取り出した後、ボタンを1回押してください。

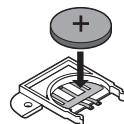
電池を取り出す → ボタンを押す

※電池が無い状態で押してください。
※機内に残っている待機電流を消す為です。

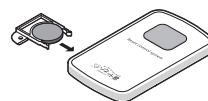


- 3 電池蓋を裏返し、CR2032電池を1個入れます。

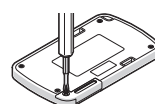
※電池の⊕側を上にして
図のように入れてください。



- 4 消し機に電池蓋を差し込みます。



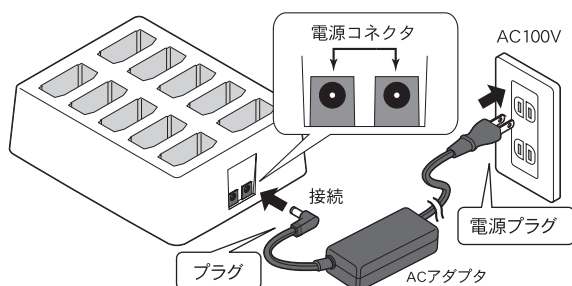
- 5 消し機裏面の電池蓋をドライバーでネジ止めします。



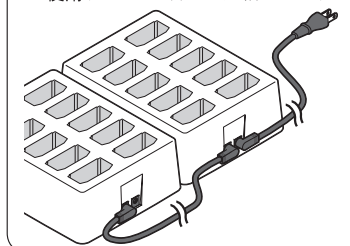
携帯受信機の充電方法

※本受信機は充電タイプになっております。下記の操作で充電してからご使用ください。

- 1** 充電スタンドの電源コネクタに付属のACアダプタのプラグを接続し、AC100Vのコンセントに差し込みます。



※充電スタンドは接続コード（別売）を使用すると、2台まで連結できます。

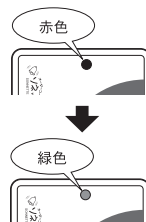


- 2** 携帯受信機の接点（金属部）を下にして、充電スタンドに差し込みます。



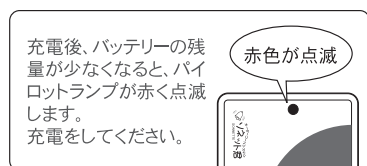
受信機上部のパイロットランプが赤く点灯し、充電が開始されます。

充電中のパイロットランプが、赤色から緑色に変われば充電完了です。（3～4時間で充電します）



※ON・OFFのスイッチはありません。

- 3** 充電スタンドから携帯受信機を抜くとパイロットランプ（緑色）が消え、受信モードになります。



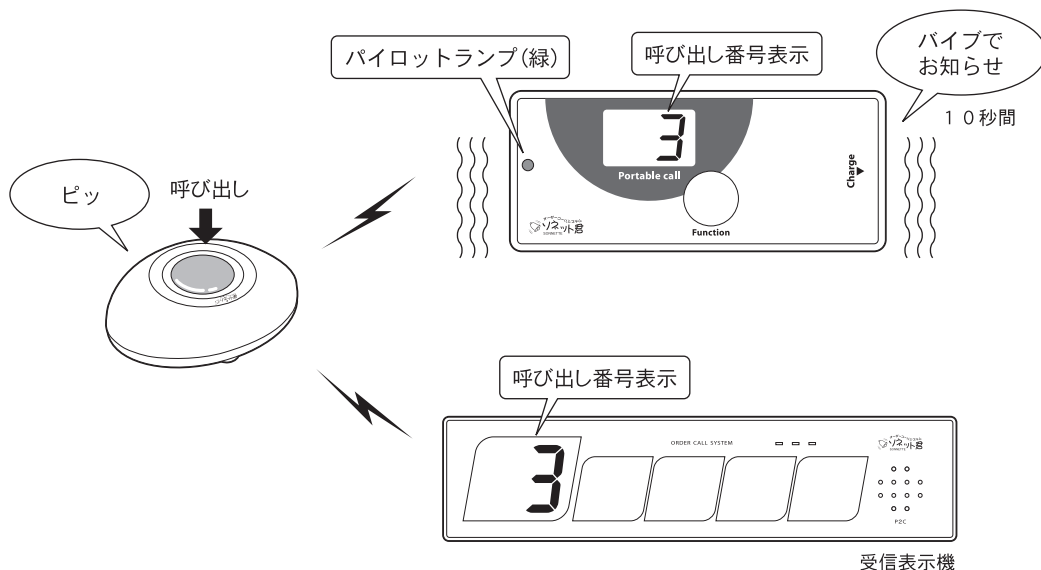
⚠ 注意

- 残量20%を切ったりリチウムポリマーバッテリー（以下バッテリー）は、1分間に1回受信した場合で2時間程度使用できます。
※同じ周波数帯の特定小電力機器が周辺で使われていた場合、携帯受信機の無線部が反応するためバッテリーを消耗する場合があります。
- 携帯受信機を充電スタンドに入れて充電し続けても、過充電の心配はありません。
※ただし、バッテリーの残量が80%～90%（電圧が4.05V以下）に下がった時点で再度充電開始および放電を繰り返します。バッテリーの劣化につながりますので、満充電後は充電スタンドから外しての運用をお奨めします。
- 充電スタンドとACアダプタ接続部が、露出している電極はDC5Vのマイナス側の一極のみなので、漏電やショート心配はありません。
※ただし、液体がかかるとコネクタ内部まで侵入してしまう可能性があり、その場合は漏電の危険があります。ご注意ください（電圧はDC5Vなので、感電の心配はありません）。

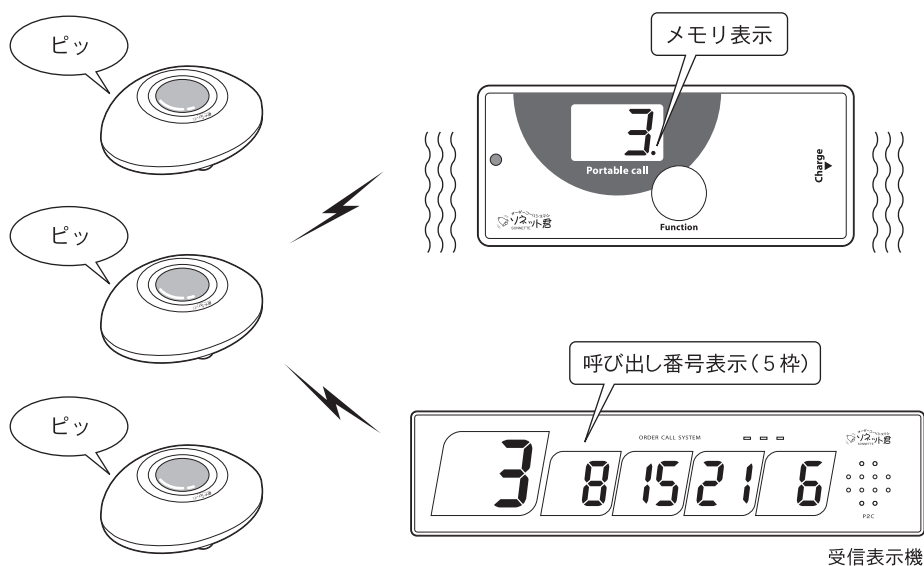
携帯受信機(LEDタイプ)のご使用方法

送信機からの呼び出し番号の受信

- 1** 送信機から呼び出しを受けると、パイロットランプ(緑色)が点滅し、呼び出し番号が表示されます。同時にバイブ(10秒間)でお知らせします。



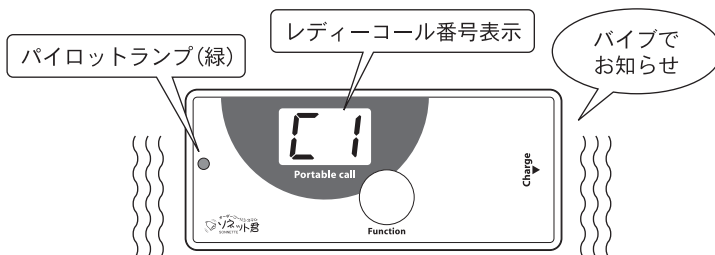
- 2** 送信機から複数の呼び出しを受けると、メモリ表示が点滅します。



レディーコール送信機からの受信

レディーコールから呼び出しを受けると、パイロットランプ(緑色)が点滅し、C1～C9・C0と5秒間表示されます。同時にバイブでお知らせします。

※レディーコール表示 (C1～C0) は5秒後に消えます。



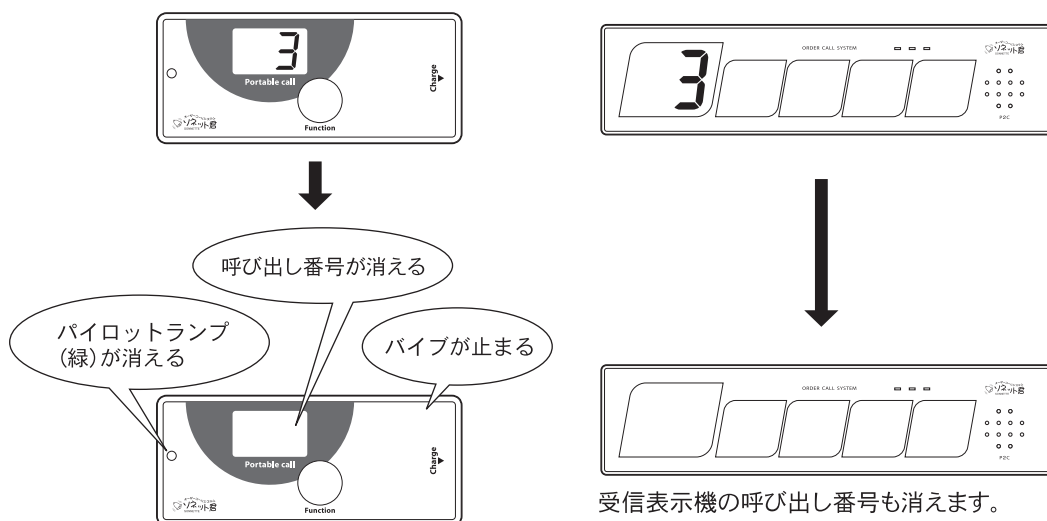
レディーコール番号	表示
1	C1
2	C2
3	C3
4	C4
5	C5
6	C6
7	C7
8	C8
9	C9
10	C0

携帯受信機(LEDタイプ)のご使用方法

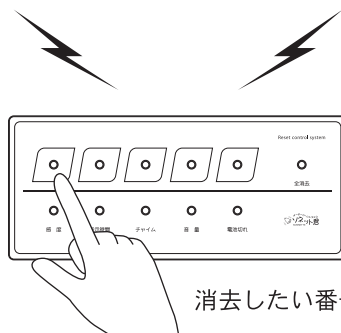
呼び出し番号の消去

消し機での番号消去モード

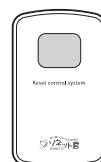
- 1 ナンバー消し機で消去したい呼び出し番号を押すと、携帯受信機のパイプが止まり、パイロットランプと呼び出し番号が消えます。



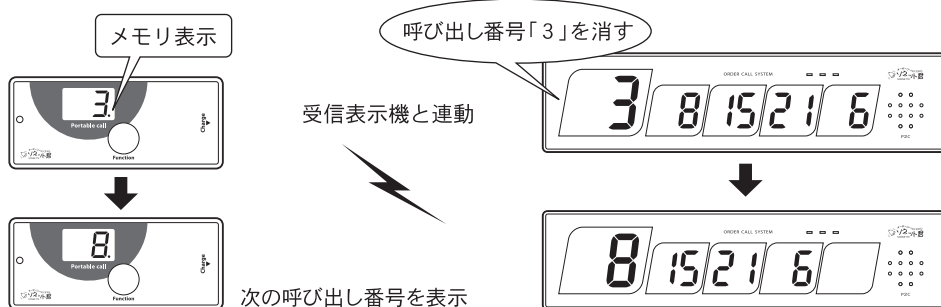
※Functionボタン(紫色)を押しても呼び出し番号の消去はできません。パイプとパイロットランプ(緑)のみが停止します。



※カード型消し機でも同様の操作ができます。

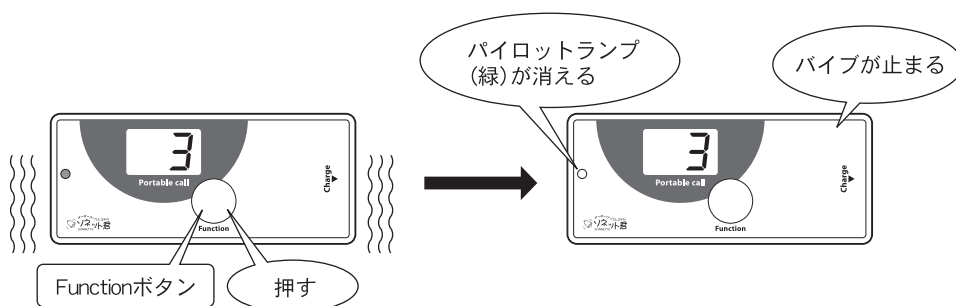


- 2 メモリがある場合、表示されている番号を消すと次の呼び出し番号を順に表示します。

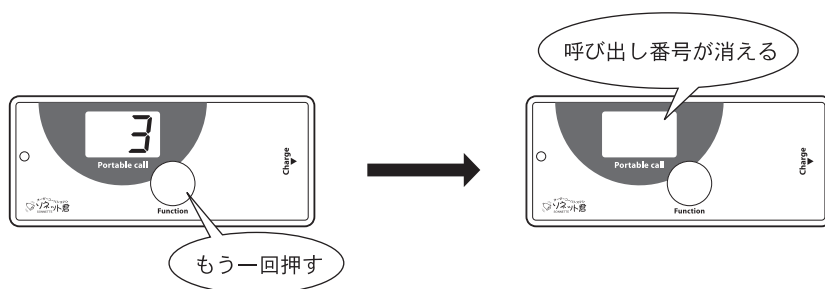


受信機での番号消去モード

- 1** 送信機からの呼び出し後、Functionボタン(紫色)を押すと、バイブが止まりパイロットランプが消えます。

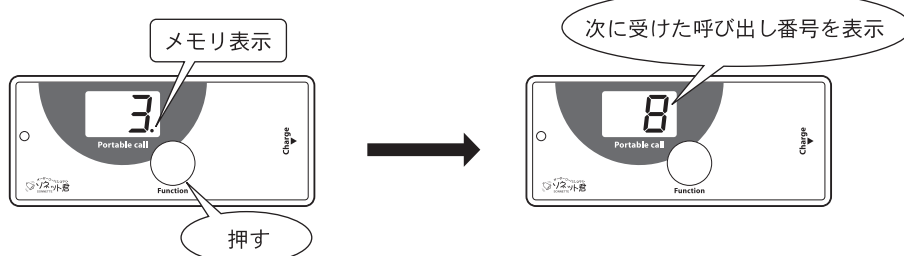


- 2** 再度、Functionボタン(紫色)を押すと、呼び出し番号が消えます。



※バイブとパイロットランプが停止している場合は、Functionボタンを1回押すだけで呼び出し番号が消えます。

- 3** メモリがある場合、番号を消すと次の呼び出し番号を順に表示します。

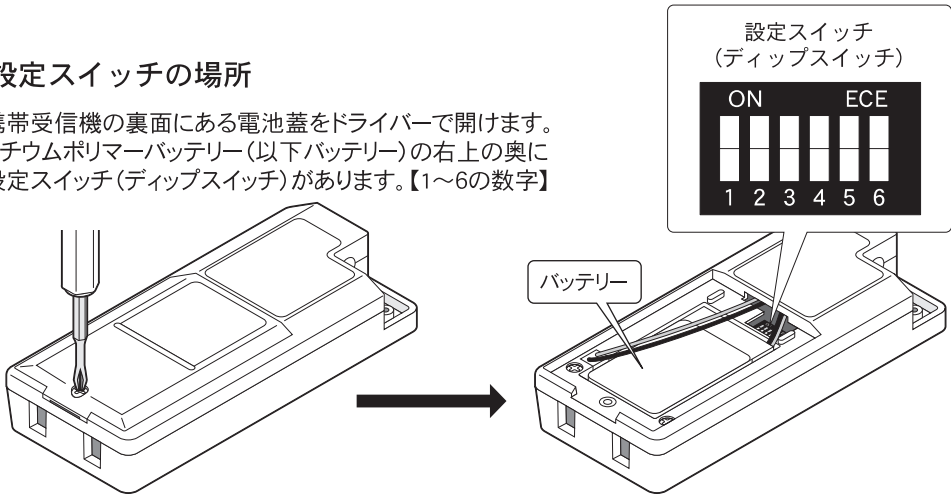


番号表示時間・番号消去モードの機能設定

呼び出し表示時間 番号消去モード をご希望の設定に変更できます。

●設定スイッチの場所

携帯受信機の裏面にある電池蓋をドライバーで開けます。
リチウムポリマーバッテリー（以下バッテリー）の右上の奥に
設定スイッチ（ディップスイッチ）があります。【1～6の数字】



⚠ 注意 設定スイッチ（ディップスイッチ）の3番・5番以外は工場設定用ですので触らないでください。

●各種設定内容

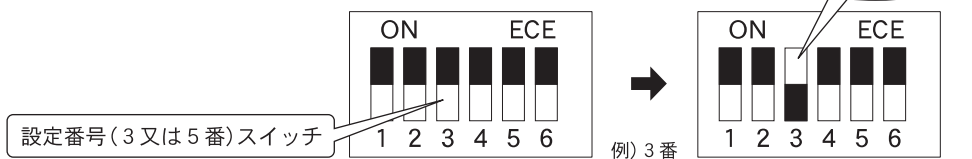
呼び出し表示時間 F3		
設 定	表 示	内 容
1	1	1 0 秒
2	2	2 0 秒
3	3	3 0 秒
4	4	6 0 秒
5	5	1 2 0 秒
6	6	連続

番号消去モード F5		
設 定	表 示	内 容
1	1	消し機での番号消去モード
2	2	受信機での番号消去モード

●出荷時は下記の設定になっています。

機 能	設 定	表 示	内 容
呼び出し表示時間	F 3	F3 ⇔ 5	1 2 0 秒
番号消去モード	F 2	F5 ⇔ 2	受信機での番号消去モード

- 1** 設定する番号(3又は5番)のスイッチを
細い棒などでONにします。

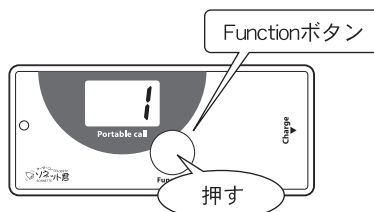


- 2** 呼び出し番号表示部に設定表示(F 3又はF 5)が点灯し、交互に現在の設定数字が
表示されます。

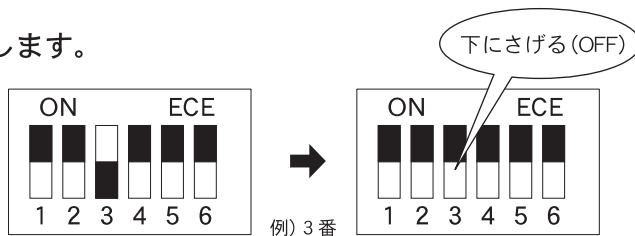
※設定表示
スイッチ 3 番 → F 3
スイッチ 5 番 → F 5



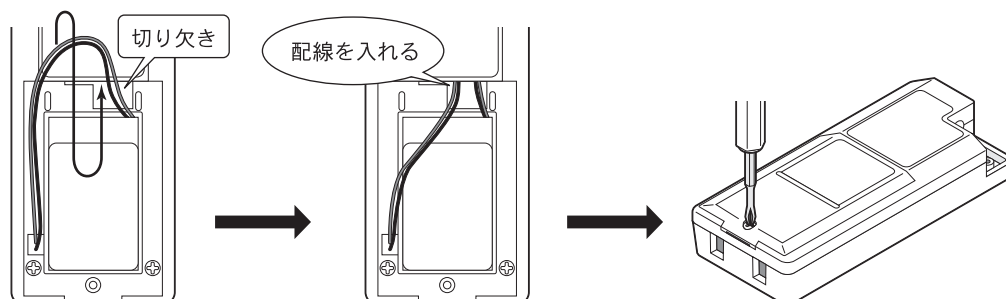
- 3** Functionボタン(紫色)を押して、
設定したい数値にします。



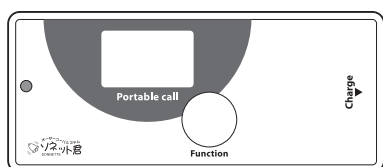
- 4** 設定完了後、スイッチをOFFにします。



- 5** バッテリーの配線を上部の切り欠きに入れ、電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。

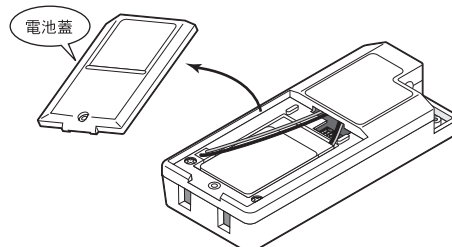


携帯受信機のリチウムポリマーバッテリー交換

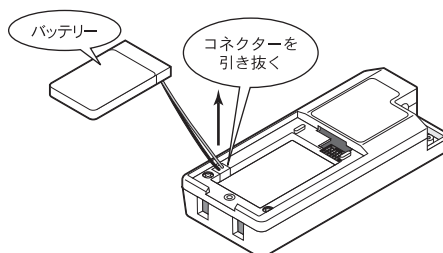


- リチウムポリマーバッテリー（以下バッテリー）は消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が次第に短くなっていきます。
- 1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったらバッテリーの寿命が近づいています。早めに交換することをお勧めします。
- バッテリーの寿命は約1年半～2年です。ただし、使用状況により短くなることがあります。
- バッテリーは専用電池ですので、販売店にお問い合わせください。
- バッテリーの寿命を過ぎてご利用されると機器の故障や火災の原因となる場合があります。バッテリーの交換は早めをお願いします。
- 交換したバッテリーは保管しないでご使用地域の処理条例に従って破棄をお願いします。

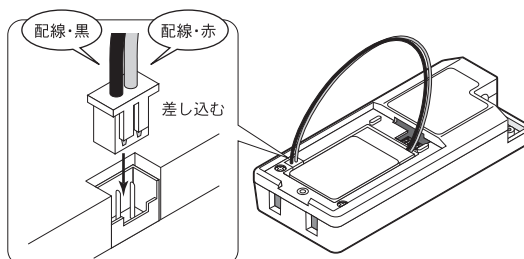
- ① 携帯受信機裏面の電池蓋をドライバーで開けます。



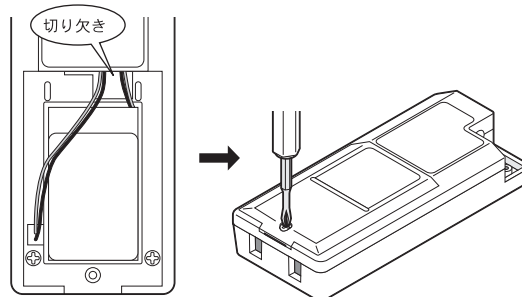
- ② コネクタを引き抜き、古いバッテリーを取り出します。



- ③ 新しいバッテリーのコネクタを図のように差し込みセットします。



- ④ バッテリーの配線を上部の切り欠きに入れ、電池蓋をしてドライバーでネジ止めします。



安全上のご注意(リチウムポリマーバッテリー)

●本書にない方法でご利用を頂いた場合は、死亡・傷害・財産の損害などが発生することがございます。



警告

死亡や重症を負ったり、火災を発生させたりする恐れがある内容です。

■炎や熱源から離れた場所で、決められた温度範囲(0℃~40℃)を守って使用してください。

- ・高温環境で利用すると、リチウムポリマーバッテリー(以下バッテリー)の寿命が著しく短くなります。
- ・劣化したバッテリーから可燃性のガスが発生し、引火することがあります。

■専用の充電スタンド、ACアダプタ以外使用しないでください。

- ・破裂、変形、発火、故障の恐れがあります。

■充電は、近くに燃えやすいものがない安全な場所で、目の届く範囲で実施してください。

■約1年半~2年を目安に定期的にバッテリー交換をしてください。

■バッテリー交換の際に、バッテリーを変形させるなど、無理な力がかからないように注意してください。

■バッテリー交換時期に関わらず、製品が以下の状態であれば直ちに使用を中止し、バッテリー交換をしてください。

- ・バッテリーが膨らんでいる、ケースが膨らんでいる、充電スタンドにセットしにくい。
- ・異臭がする、内部から液体が漏れている。
- ・発熱している。
- ・充電しても、短時間で使えなくなる。

■製品から液体やガスが漏れだしている場合は、直ちに使用を中止し、以下に沿って行動してください。

- ・液体が眼に入った場合...直ちに15分以上流水で洗浄し、医師の治療を受けてください。
- ・液体が皮膚に付着した場合...直ちに石鹸と流水で洗浄し、医師の治療を受けてください。
- ・液体を飲み込んだ場合...直ちに口の中をよく洗い、医師の治療を受けてください。
- ・ガスを吸引した場合...直ちにその場を離れ、医師の治療を受けてください。

■製品の内部に液体が入った場合は使用を中止してください。

■製品を火の中に投じないでください。内蔵のバッテリーが破裂・発火し、火災の原因、ケガの原因になることがあります。



注意

傷害を負ったり、故障が発生したりする恐れがある内容です。

■長期間にわたり直射日光が当たるような場所で使用・保管しないでください。劣化や故障の原因となる場合があります。

■破損した製品はゴム手袋などで取り扱いください。バッテリーの漏液やガスなどでケガをすることがあります。

■長期間使用しない場合でも、定期的に充電し、過放電しないように注意してください。

■製品を電子レンジや乾燥機、洗濯機の中に入れたり、オープンの上に置いたりしないでください。

以上

お手入れの方法

- 本体の汚れは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取ってください。
- 噴霧式（スプレーなど）業務用洗剤は使用しないでください。
- 送信機・消し機の電池交換の目安は半年をおすすめします。

故障かな？と思ったら

●修理を依頼する前に、下表を参考にしてもう一度確認してください。

こんなときは	考えられる原因	どうすればいいの？
送信機のボタンを押しても受信機に番号が表示されない。	イ) 乾電池の容量が少なくなっている。 ロ) 休止モードになっている。 ハ) 設定が変わっている。	イ) 乾電池を交換してください。 ロ) 休止モードを解除してください。 (説明書4ページ参照) ハ) 販売店にご相談ください。
全部、一度に鳴らなくなった。	イ) 受信機のコンセントが入っていない。 ロ) 強力なノイズ(電波)が原因。 ハ) 電源スイッチがOFFになっている。	イ) 受信機の電源プラグを確認してください。 ロ) LED表示(赤または緑)を確認後販売店にご相談ください。 ハ) 電源スイッチをONにしてください。
使っていない呼び出し番号が表示される。押していないのにピンポンと鳴る。	イ) 送信機の登録番号が変わっている。 ロ) 外部から受信している。	イ) 再度、番号登録してください。 (説明書5または9ページ参照) ロ) 近隣でソネット君を使っていないかご確認後、販売店にご相談ください。
消し機で番号が消えない。	イ) 乾電池の容量が少なくなっている。 ロ) 設定が変わっている。	イ) 乾電池を交換してください。 ロ) 販売店にご相談ください。
送信機の電池を新品に交換しても鳴らない。	イ) 電池の＋、－が間違っている。	イ) ＋、－を確認後、正しく入れ直してください。

